中央終末処理場汚泥処理施設改築事業

提案書記載要領及び様式集

令和5年5月

和歌山市企業局下水道部

目　次

[第１　本書の位置付け 1](#_Toc127985556)

[第２　提案書記載要領 1](#_Toc127985557)

[１ 一般的事項 1](#_Toc127985558)

[２ 提案書の提出書類及び部数 1](#_Toc127985559)

[３ 提案書類の様式 2](#_Toc127985560)

[第３　様式集 6](#_Toc127985561)

# 第１　本書の位置付け

本提出書類記載要領及び様式集は、和歌山市企業局（以下「局」とする。）が、実施する「中央終末処理場汚泥処理施設改築事業」（以下「本事業」という。）に関し、実施する事業者の募集・選定を行うに当たって、応募に参加しようとする者を対象に交付する募集要項と一体となるものである。

様式集は、応募参加者が本事業の応募等に参加するために必要な応募時に提出する見積書や技術提案書等の書類の様式等について、作成要領と合わせて示すものである。

# 第２　提案書記載要領

## 一般的事項

提出書類の作成に当たっては、特に局の指示がない限り、次の事項に留意すること。

①使用する言語は日本語、単位は計量法（平成４年法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。

②Microsoft Word又はExcel（Windows版とする。）により作成することを基本とする。ただし、提出書類に貼付する図表や図面については、この限りでない。

③原則として横書きで記載すること。

④使用する文字サイズは、10.5ポイント以上とすること。ただし、図表中や図面中の文字サイズについては、これに限らない。

⑤各様式に掲げる指示を踏まえること。

⑥製本に当たっては、再利用に不向きな素材を使用しないこと。

⑦応募時に提出する技術提案書等の正本には、様式の指定欄に応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知される応募者番号を記入すること。なお、技術提案書等の副本には、応募者番号を記入するとともに、応募者が特定されるような具体的な企業名称は明記せず、建設企業Ａ等、アルファベットや数字を使って表現すること。

## 提案書の提出書類及び部数

提案書の提出書類、様式、規格等を表3.1に示す。

表3.1　提出書類の様式、規格及び部数

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 提出書類 | 指定様式等 | 規格等 | 提出部数 |
| 提案書 | ① | 技術提案概要要求水準に関する事項 | 様式Ⅱ | Ａ４版（製本） | 11部（うち正本１部） |
| 優先交渉権者選定基準に関する事項 | 様式Ⅲ | Ａ４版（製本） | 11部（うち正本１部） |
| ② | 施設整備計画図面集・計算書類 | 様式Ⅴ任意 | Ａ４版（観音製本） | 3部（うち正本1部） |
| ③ | 添付資料 | 任意 | Ａ４版（製本） | 3部（うち正本1部） |
| ④ | 提案書の電子データ | ― | CD-R又はDVD-R | 3部（うち正1部） |
| 見積書 |  | 様式Ⅳ | Ａ４版（製本） | 1部 |

これらの正本、副本の作成あたっては、下記事項を条件とする。

【製本部数】

・正本：ファイル綴じ製本とすること。（表3.2　参照）

・副本：ファイル綴じ製本とすること。（表3.2　参照）

表3.2　提案書部数内訳表

| 提案書 | 正本 | 副本 |
| --- | --- | --- |
| 部数 | 備考 | 部数 | 備考 |
| ① | 1部 | 様式の指定欄に応募時参加資格審査で資格を満足した企業に通知される応募者番号を記入すること。 | 10部 | 様式の指定欄に応募者番号を記入するとともに、応募者が特定されるような具体的な企業名称は明記せず、建設企業Ａ等、アルファベットや数字を使って表現すること。 |
| ② | 1部 | 各図面および各計算書に応募者番号を記入すること。 | 2部 | 各図面および各計算書に応募者番号を記入し、企業名称は、アルファベットや数字を使って表現すること。 |
| ③ | 1部 | 各頁に応募者番号を記入すること。 | 2部 | 様式Ⅲ-2及び様式Ⅲ-3に関する添付資料を除くこと。これ以外の添付資料は、各頁に応募者番号を記入し、企業名称は、アルファベットや数字を使って表現すること。 |
| ④ | 1部 | ①～③の電子データ | 2部 | ①～③の電子データ。ただし、様式Ⅲ-2及び様式Ⅲ-3に関する添付資料を除くこと。 |

【留意点】

・ページ番号については、正本・副本を同じ番号とし、添付しない様式、資料については欠番扱いとする。

・施設整備計画図面集・計算書類を除く副本は、パイプ式ファイル（厚み10cm以下）に綴じ、1冊に収まらない場合は、（その1）、（その2、以下続く）を付与して分冊可能とする。

## 提案書類の様式

提案書類の様式は、以下の表のとおりとする。

（1）技術提案書（様式Ⅱ、様式Ⅲ）

①技術提案書作成に当たっての留意事項

本技術提案書は、要求水準書で規定された必須項目を満足した技術提案がなされているか確認を行う基礎審査に活用するため、要求水準書セルフチェックリストで確認しながら作成すること。

なお、提案を裏付ける資料等を提案書別途の添付資料として添付する場合は、指定様式の目次に記入した上で、必ず提案書本文中に資料番号、資料名称、ページ等の該当箇所を明記すること。

様式に枚数指定がない場合は任意（枚数制限なし）とするが、わかりやすく簡潔に記述すること。また、A3版はA4版に折り込むこと。

②技術提案書様式（様式Ⅱ、様式Ⅲ）

表4.4　技術提案書様式（様式Ⅱ：要求水準に関する事項）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式番号 | 様式名称 | 様式 |
|  | 技術提案の概要 |  |
| Ⅱ-1 | 技術提案書　表紙 | 指定様式 |
| Ⅱ-1-1 | 全体概要書 | 指定様式 |
| Ⅱ-1-2 | 要求水準書セルフチェックリスト | 指定様式 |
|  | 要求水準に関する事項 |  |
| Ⅱ-2 | 要求水準に関する事項　中表紙 | 指定様式 |
| Ⅱ-2-1 | 事前調査計画 | 指定様式 |
| Ⅱ-2-2 | 施設容量計画 | 指定様式 |
| Ⅱ-2-3 | 施設配置計画 | 指定様式 |
| Ⅱ-2-4 | 施工計画 | 指定様式 |
| Ⅱ-2-5 | 建築施設概要表 | 指定様式 |
| Ⅱ-2-6 | 改築汚泥処理施設の機械設備リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-7 | B-DASH施設本運用の場合の長寿命化対策リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-8 | 改築汚泥処理施設の電気設備　受変電設備リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-9 | 改築汚泥処理施設の電気設備　自家発電設備リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-10 | 改築汚泥処理施設の電気設備　制御電源及び計装用電源設備リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-11 | 改築汚泥処理施設の電気設備　負荷設備リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-12 | 改築汚泥処理施設の電気設備　計測設備リスト | 指定様式 |
| Ⅱ-2-13 | 改築汚泥処理施設の電気設備　監視制御設備リスト | 指定様式 |

表4.5　技術提案書様式（様式Ⅲ：優先交渉権者選定基準に関する事項）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式番号 | 様式名称 | 様式 |
| 優先交渉権者選定基準に関する事項 |
| Ⅲ-1 | 優先交渉権者選定基準に関する事項　中表紙 | 指定様式 |
| Ⅲ-A-1 | 添付資料リスト一覧 | 指定様式 |
| Ⅲ-2 | 汚泥処理施設の施工実績 | 指定様式 |
| Ⅲ-3 | 運転管理業務の実績 | 指定様式 |
| Ⅲ-4 | 市内企業の参画（構成員・協力企業）に関する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-5 | 安定的な汚泥処理（受入可能汚泥量）に寄与する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-6 | 臭気対策に関する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-7 | 温室効果ガスの発生抑制に寄与する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-7-1 | 温室効果ガス排出量算定表 | 指定様式 |
| Ⅲ-8 | 既存汚泥処理からの切替方法に関する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-9 | 運転管理の体制に関する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-10 | 人材育成に寄与する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-11 | 保守点検・修繕に関する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-12 | 安定的な汚泥処理（汚泥場外搬出量）に寄与する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-13 | 安定的な汚泥処理（場外処分先の再生利用状況）に寄与する提案 | 指定様式 |
| Ⅲ-14 | その他の提案 | 指定様式 |

（2）見積に関する書類様式（様式Ⅳ）

見積書は、見積に関する書類様式（様式Ⅳ）全てを袋綴じ製本したものを封筒（様式任意、ただし、見積書在中であることを明記）に入れて1部提出すること（表3.1　参照）。また、見積書の書類様式は、下表4.6に示すとおりとする。

表4.6　見積に関する書類様式（様式Ⅳ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 様式番号 | 様式名称 | 様式指定等 |
| 様式Ⅳ-1 | 見積書　表紙 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-2 | 見積書類提出届 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-3 | 見積書 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4 | 見積金額内訳書（汚泥処理施設改築工事） | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-1 | 1.事前調査業務費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-2 | 2.設計業務費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-3 | 3.建設工事費　1)機械設備工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-4 | 3.建設工事費　2)電気設備工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-5 | 3.建設工事費　3)土木工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-6 | 3.建設工事費　4)建築工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-7 | 4.撤去工事費　1)機械設備工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-8 | 4.撤去工事費　2)電気設備工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-9 | 4.撤去工事費　3)土木工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-4-10 | 4.撤去工事費　4)建築工事費内訳 | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-5 | 年次別見積金額内訳書（運転管理業務委託） | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-5-1 | 修繕費見積金額内訳書（改築後汚泥関連施設） | 指定様式 |
| 様式Ⅳ-5-2 | 脱水汚泥の運搬等の金額内訳書 | 指定様式 |

（3）施設整備計画図面集・計算書類（様式Ⅴ）

施設整備計画図面集・計算書類は、様式Ⅴ-1を表紙とし、様式Ⅴ-2に目録を記載すること。正本１部と副本2部を提出すること。正本及び副本は、A4ファイルに一括して綴じ、提出すること。なお、１冊に収まらない場合は分冊も可とする。副本製本にあたっては、社名やロゴマ-ク等により参加者を特定できる表記はしないこと。また、技術提案書を作成した参加者が推定できないよう努めること。正本及び副本と併せて、以下の資料を電子データ化し、電子データを納めた電子媒体（CD－ROM又はDVD－ROM）を提出すること。

・図面集・計算書類の様式Ⅴ-1、様式Ⅴ-2に記述した電子ファイル

・図面（PDF 形式）

・計算書類（PDF 形式、Microsoft Excel形式）

各様式のサイズはA4判又はA3判とし、A3判はA4判の大きさに折り込んで左綴じで製本すること。A3判以上の資料を添付する場合も同様とする。使用言語は日本語とし、使用する単位は計量法（平成４年法律第51号）に定めるところによる。図面は、JISの製図通則に従って作成すること。図面の右下に図面名称を記入すること。図面は方位を記入すること。図面等の着色は、自由とする。計算書類に用いる数式、数値等については、その出典根拠を明示すること。自社データを根拠とする場合は実験データ等を添付すること。技術提案書の記載内容との整合性に留意すること。施設整備計画図面集・計算書類への収録を求める内容を以下（ア）～（カ）に示す。

（ア）機械設備

・図面は、全体配置図、機器配置図、水位関係図、フローシート、配管ルート図等(見やすくするよう着色等で配慮する)を添付すること。

・計算書類は、物質収支計算書（フローを含む）、熱収支計算書（フローを含む）、容量計算書等を添付すること。

・各計算書類で使用する数値については根拠を明示し、実績に基づく場合は、その実績値の根拠を添付すること。様式・頁数は自由とする。

・物質収支計算書及び熱収支計算書については、「和歌山市公共下水道事業計画　変更協議申出書令和３年度」に示す中央終末処理場の日最大汚水量、計画流入水質、計画放流水質、水処理除去率等に基づき、応募者が提案する改築汚泥処理施設の返流水等を考慮したうえで計算を行うこと。計算はMicrosoft Excel（Windows版、バージョンは2016以前）を使用し、セル内に数式を残した電子データも併せて提出すること。

（イ）電気設備

・高圧単線結線図、計装フローシート、システム構成図、電気室配置図、主要ケーブルルート図、その他必要な図面について、関連設備に関わる範囲にて添付すること。

・計算書類は、容量計算書、機器リストを添付すること。

（ウ）土木（提案する改築汚泥処理施設に含まれる場合）

・土木施設の平面・断面図、杭断面図（杭本数、杭径、杭種、杭頭高、杭下端高等を記載する）、場内整備図等

（エ）建築（提案する改築汚泥処理施設に含まれる場合）

・各棟の平面・立面・断面図、鳥観図等

（オ）建築機械（提案する改築汚泥処理施設に含まれる場合）

・図面は、各棟の平面図、断面図等を添付すること。

（カ）建築電気（提案する改築汚泥処理施設に含まれる場合）

・図面は、各棟の系統図、平面図等を添付すること。

# 第３　様式集